

# 日本政府国際広報誌 “We Are Tomodachi” での発信

- n 「理解しやすく、対外説明に利用しやすい」がコンセプト。
- n 「政府が伝えたいこと」と「読み物」を半々とし、「機内誌」をイメージして読み飽きない内容に。
- n 日本の魅力から各種政策まで、幅広い情報をカバー（クールジャパンについても発信。例：2017年春夏号では、日本料理や尺八といった文化に関する記事を掲載）。
- n 政府公式英文ウェブサイト「JapanGov」内にWe Are Tomodachiページを設置。
- n 電子書籍としてウェブ上での提供（e-book形式の閲覧とPDFでのダウンロードが可能）が中心。
- n 印刷物も準備し総理、閣僚の出張時に海外で配布するなどして展開中。
- n 年6回程度の発行。英語に加え、西語、仏語等でも展開。
- n Webアクセス数（月平均）：約3.8万件
- n 一層の拡散を目指して、Amazon Kindleストアで世界7か国に配信（2014年7月28日配信開始）。



## 電子書籍”Highlighting JAPAN”での発信

- n 政府の重要施策に関連する取組やトピックス等について、幅広い読者を対象に毎月、政府広報オンライン英語版で発信。オンライン掲載のほか、国内の国際空港や大学等に印刷物（2,000部）を配布。
- n 政府の成長戦略や各府省からの広報希望等を踏まえて、毎月の特集テーマを設定。テーマに関する政策等を、各府省の担当者・有識者へのインタビューや、個別の取材記事等により多角的に掘り下げて紹介。
- n Webアクセス数（月平均）：約6.4万件

（特集事例）

▶生菓子(ねりきり) /  
(連載記事)WASHOKU



▶スポーツカーのようなトラクター /  
(8月号特集記事)



2017年6月：  
日本の笑い



2017年7月：  
伝統を守る / 伝統を  
進化させる



2017年8月：  
日本のデザイン



2017年9月：  
広がるSDGsの実施と推進

# 政府公式英文サイト「JapanGov」での発信

## 政府公式英文ウェブサイト

- 政府公式英文ウェブサイト「JapanGov」の運用を開始(2014年11月～)。政策から観光、日常的な情報まで幅広く網羅するポータル機能を提供。クールジャパンを含む文化的な情報も発信。

JapanGov  
(トップページ)



## f 政府公式英文Facebook

- 政府公式英文Facebookを2014年4月に開設。
- 世界遺産や日本食、クールジャパンなど日本の魅力をアピールするソフトコンテンツを含め、各種政策等も紹介するなど、幅広く発信。
- ページへの「いいね！」数は、2017年9月現在で約**174万件**。

[www.facebook.com/JapanGov](http://www.facebook.com/JapanGov)



 政府公式英文Twitterも同時に運用。